

【第1号議案】 議事録署名人の選出

【第2号議案】 平成21年度事業報告承認の件

平成21年度事業報告書

(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

第1. 概要

100年に一度といわれる世界同時不況の影響が続く中での、スタートとなった平成21年度は、会員皆様方にとっても法人会にとっても厳しい年でありました。

一方、新公益法人法における〔公益認定法人〕を目指す法人会にとっては、大変重要な年でありました。

このような状況下、我々法人会は、会の基本的指針である「よき経営者を目指すものの団体」の一員であることの自覚を基に、企業活動、法人会活動に積極的に取り組み初期の目的を達成すべく諸事業を計画・実施し、次のような成果を収めることが出来ました。以下その概要について報告します。

第2. 重点施策

1. 組織の強化

・会員増強結果

平成21年度は、全国法人会総連合（全法連）の「会員増強推進月間」中の10月、11月の2ヶ月間を中心に会員増強運動を実施しました。

当会では、会員増強目標数を145社と定め、これまでのブロック・支部役員その他、3部会（女性・青年・源泉）の役員も積極的に参加・活動した結果目標数をはるかに上回る170社の新会員を仲間に迎えることが出来ました。

・新公益法人委員会の設置

新公益法人へ向けての準備体制を整えるため、新公益法人委員会を設置し、検討・協議を開始いたしました。

2. 研修活動の充実

法人会事業の大きな柱である研修活動に積極的に取り組みました。結果は、別紙の通りです。会員の税知識を深め、企業経営に役立つ研修会の開催、異業種交流の促進等が図られたと確信しております。

その主要研修活動は次のとおりです。

(1) ブロック主催研修会の開催

税務署担当官による「税制改正のあらまし」を中心に「税務申告上の注意点」など、また、外部講師による「各種講演」や、日帰りバス研修会等を開催した結果、多数の会員が参加し異業種交流も図られ喜ばれました。

(2) 各種説明会・講習会の開催

「決算法人説明会」「新設法人説明会」及び「年末調整説明会」を例年通り開催し、実務に役立つ研修会と多くの出席者より感謝されました。

また、「e-Tax 研修会」を今年度は2回開催いたしました。

「e-Tax」利用会社数増加の一助にと来年度以降も計画したいと考えています。

(3) 役員合同研修会の開催

毎年恒例の「役員合同研修会」が10月7日(水)区立勤労福祉会館において、新任の中尾練馬西税務署長の講演と平成21年度会員増強活動に向けての意思確認等を行うことを目的に開催し多くの役員の方々にご参加いただきました。

(4) 会員合同研修会の開催

「税を考える週間」中の11月6日(金)、会員合同研修会を関区民センターで開催いたしました。税務研修と特別講演(中国文学者 守屋 洋先生による「中国古典に学ぶリーダーの条件」)が行われ、120名の参加を頂きました。参加者からは、大変有益な研修会であったと好評でした。

(5) 会計ソフト、ワード・エクセルレベルアップ講習会等の開催

会計ソフト、ワード・エクセル等の講座を計8回開催しました。しかし、今年度は参加者が少なくPR方法等を再考する必要があります。

3. 税制改正問題に関する調査・要望事項の意見具申

税制委員会は、全法連主催の「税制セミナー」に参加いたしました。全国大会に併せて開催された「平成22年度税制改正要望全国大会」には、台風の影響で残念ながら参加することが出来ませんでした。

なお、年4回発行の「会報いずみ」に、次のような税制関連記事を掲載し周知徹底を図りました。

4月発行「春74号」・・・平成21年度税制改正の主な内容

10月発行「秋76号」・・・平成22年度税制改正要望事項

4. 福利厚生事業の推進

(1) 会員企業の経営基盤安定のため、経営者大型保障制度をはじめとする各種厚生制度の利用促進が図られるよう大同・AIU・Aflacの3受託会社等と連携・協調し、その充実・拡大に努めました。

また、恒例の会員親睦ゴルフ大会には、200名以上の方々が参加し、さらに、7回目となる家族芋堀り大会は、天候にも恵まれ、一般の方を含め300名以上の多くの方々の参加があり好評裏に終了しました。

(2) (財)日本労働福祉協会とタイアップして、生活習慣病健診を2会場で、平成21年7月と22年1月に実施し、300名近くの方々が受診しました。

5. 広報活動推進結果

「会報いずみ」を例年通り年4回発行し、「税制改正」から始まり、企業訪問「社長さんこんにちは」、実施事業の紹介等、写真を多くし、「見出し」をつける等親しまれる会報づくりに努めると共に、東法連の添削指導を受け質的向上に努めました。

6. 「めざします企業の繁栄と社会への貢献」をスローガンの下、平成21年度は社会貢献委員会が中心となり、女性部会・青年部会と共に次のとおり活動を実施しました。

(1) 「照姫まつり」への参加

4月26日(日)開催の「照姫まつり」に参加しました。

特に、小学生対象の税金クイズ、「模擬1億円」の重量当てクイズ等は大変人気がありました。また、例年以上の方々のご来場があり予定時間より大分早く資料がなくなるなど盛況裏に終了いたしました。

(2) ジョイセフ収集ボランティア活動

本年度もユニセフ事業で行っている古切手、プリペイドカード類の収集を行いジョイセフに届けました。

(使用済みプリペイドカード618枚、使用済み切手5,500g)

(3) 青年部会

①地元練馬区の「わんぱく相撲練馬区大会」支援のため、人的協力と団扇の贈呈を行いました。

②「税を考える週間」中の11月11日、税務署の駐車場を借用して恒例の「献血大会」を開催しました。受付179名のうち125名の貴重な血液をお預かりしました。当日は、生憎の雨に見舞わ

れましたが、税務署員の方々をはじめ一般の多くの方々にご協力を頂き、その結果、これまで最高の献血者数となりました。参加の方々に、「花の小鉢・けんけつちゃんグッズ」をプレゼントしました。

7. 各部会の活動状況

女性部会・青年部会ならびに源泉部会の各部会では、年間の事業計画に基づき、積極的な活動を展開したほか、法人会本部等の事業活動にも参加しました。

(1) 女性部会

年間事業計画に基づき、夏季研修会、秋季研修会、新春研修会をはじめ、全法連（女性フォーラム）・東法連女連会等に参加しました。

(2) 青年部会

年間事業計画に基づき、税務研修会・野外研修会等を開催したほか、全法連主催「全国青年の集い（岩手大会）・東法連主催「東法連青連協」「東法連第4ブロック青連協」等に多数の部会役員が参加し交流を深めました。

(3) 源泉部会

年間事業計画に基づき、部会研修7回・年末調整説明会を実施いたしました。特に、年末調整説明会は、3会場において計4回開催し、非会員を含め多くの方々に参加しました。

8. 税務6団体等友誼団体との連携・協調

東京税理士会練馬西支部をはじめとする税務協力団体並びに友誼団体との連携・協調を図りつつ、理解と協力を得て法人会事業の推進に努めました。昨年からの納税貯蓄組合連合会主催で実施されております「税の作文コンクール」の今年度「練馬西法人会長賞」受賞者は、区立関中学校3年生「櫻井勇輔」さんが選ばれ、阿部会長から賞状と記念品が贈られました。

9. その他

①確定申告期を前に、例年のとおり練馬西税務署に、本部から「ボールペン」、青年部会より「花の小鉢」を寄贈いたしました。

②練馬区主催の「成人式」セレモニーの賞品として、「ディズニーランド1日券」6名分を寄贈いたしました。